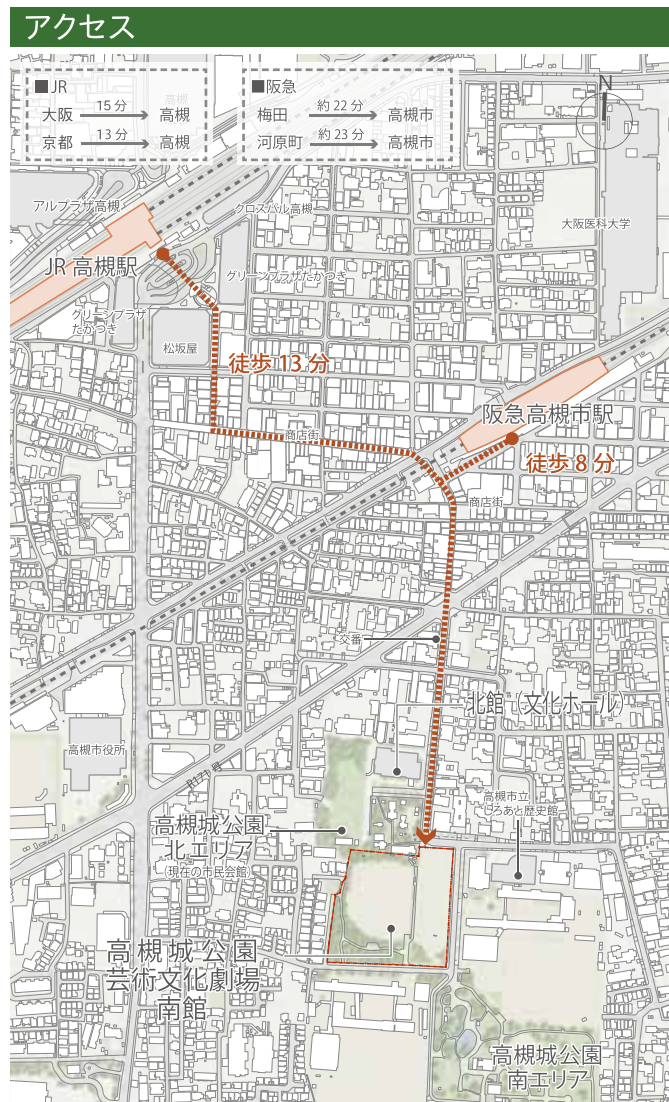




## ロゴデザインについて



## 寄附を募集しています

施設整備やコンサートなどの文化事業に活用するため寄附を募集しています。新劇場の魅力向上に向け、応援をよろしくお願いします。

寄附者への特典（例）  
●ネームプレート 寄附5万円以上、金額に応じてサイズが変わります。



●オープニングイベントへのペアチケット 寄附3万円以上



## 建物概要

施設名称：高槻城公園 芸術文化劇場 南館  
※現在の文化ホールを北館として一体的な運営を行います。

建 設 地：高槻市野見町6番8号  
施設用途：劇場  
建築面積：5,442㎡  
延床面積：17,261㎡  
階 数：地下2階、地上3階  
構 造：鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄骨造  
建物高さ：31.35m  
駐車台数：約150台（地下2階）  
駐輪台数：約350台（地上200台、地下150台）

## 配置計画

高槻城公園 芸術文化劇場のオープンに伴い、現在の市民会館を閉鎖し、その跡地と文化ホール周辺を、緑と高槻城の風情が感じられる公園として再整備します。



## 発行元(令和3年10月発行)

高槻市街にぎわい部歴史にぎわい推進課  
〒569-0067 大阪府高槻市桃園町2番1号  
電話 072-674-7393  
高槻市ホームページ「新たな劇場誕生」のバナーをクリック  
<http://www.city.takatsuki.osaka.jp/>



## 市民会館から新たな劇場へ

令和5年3月、高槻城公園に新たな劇場がオープンします。  
コンサート、発表会、結婚式、成人祭。たくさんの思い出が詰まった市民会館。  
高槻城公園 芸術文化劇場は、市民会館の記憶を引き継ぎ、  
高槻のシンボルにふさわしい施設を目指して整備を進めています。  
かつて高山右近が城主を務めた高槻城二の丸跡。  
この貴重な場所に、緑に囲まれた憩いの場として、生まれ変わります。  
演劇やダンスなどの公演、オーケストラによるコンサート、子どもが文化芸術を体験できるイベントなど、  
多彩な文化事業を展開し、市内外に発信していきます。



ひと・まち・未来が輝く 文化芸術の創造・発信拠点

令和5年(2023年)3月開館予定



デザインコンセプト



視点①:公園の木立の風情を纏う木ルーバーの外装

- ・ かつての高槻城を思わせる堀や塀を再現するなど、歴史的な遺構を現代的にデザインします。
- ・ 外壁は公園の木立に溶け込むようにイメージした木材（ルーバー）を張り巡らせるなど、周辺環境に配慮したデザインとします。

エントランス広場



視点②:広場・カフェ・エントランスロビーの一体感ある空間

- ・ エントランスロビーやカフェに広く面した屋外広場は、イベント空間として一体的な利用が可能で、様々な催しの舞台として活用することができます。

エントランスロビー

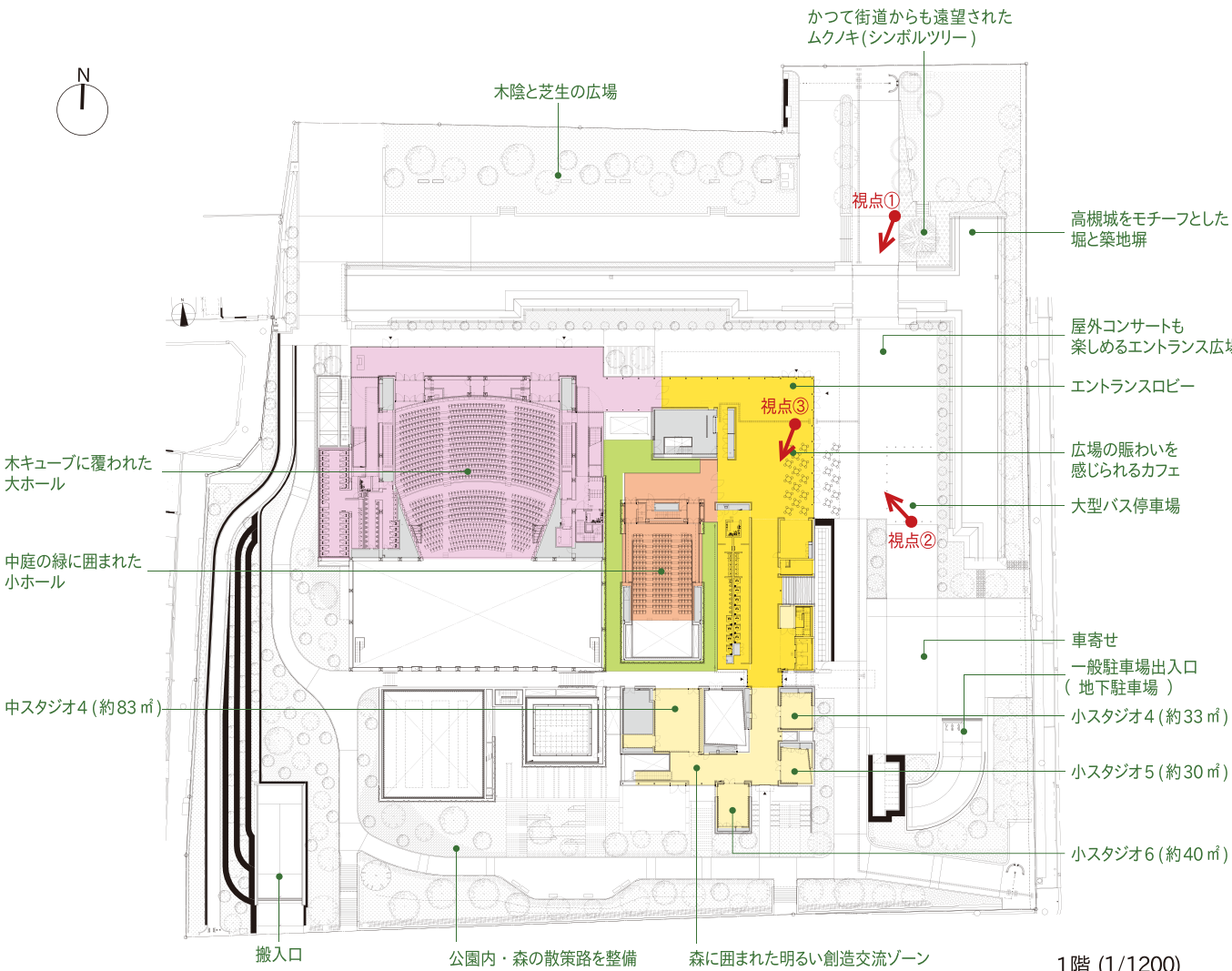


視点③:緑の風景と柔らかな光に包まれたエントランス空間

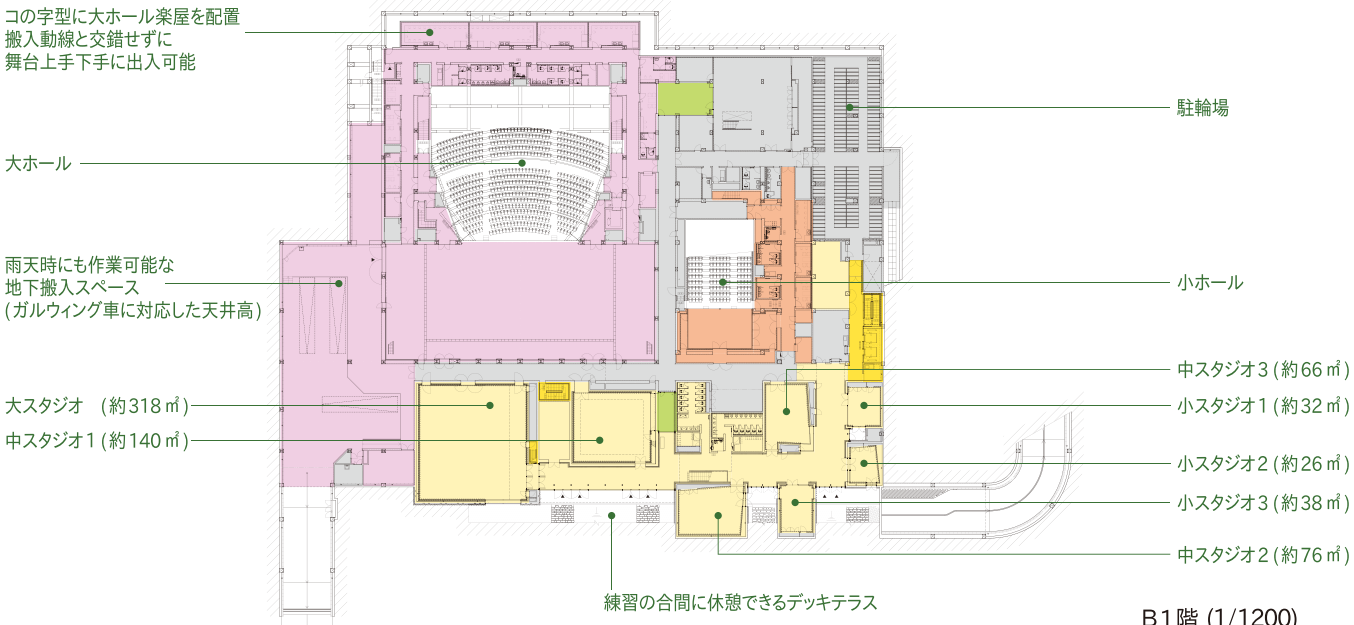
- ・ 入口を入るとすぐ右手に大ホール、正面に小ホール、左手には憩いのカフェ、その奥には創造交流エリアが顔を出し、主要なアクティビティが明快に一望できます。

フロア図

公園の散策路に施設のエントランスを一体的に計画することで、公園と施設の一体感を高めています。公園利用、施設利用の境をなくすことで、公園にもまちにも開かれた施設としています。



1階 (1/1200)



B1階 (1/1200)

- 大ホール部門
- 創造交流部門
- 執務室等・駐車場・駐輪場等・その他
- 小ホール部門
- 共用部等

大ホール



木キューブに囲まれた迫力ある大ホール

北摂最大級で、舞台公演など多彩な用途に利用できます。市民だけでなく、プロの公演にも対応できる高機能ホールを整備します。壁面から天井まで木製のキューブに覆われたデザインで、高い音響効果に加え建築物としても要注目です。

|       |                                                                               |
|-------|-------------------------------------------------------------------------------|
| 形 式   | プロセニアム形式、可動音響反射板、オーケストラピット（組立式）                                               |
| 客 席 数 | 1,512席（1階席：990席、2階席：522席）<br>身障者用席あり、その他多目的室2室あり                              |
| 舞台寸法  | 主 舞 台：開口18.2m×奥行15.8m×高さ13.0m<br>上手舞台：開口11.6m×奥行18.0m<br>下手舞台：開口11.6m×奥行18.0m |
| 楽 屋   | 8室（大楽屋2室、中楽屋2室、小楽屋4室）                                                         |

小ホール



遮光パネルを開放すると両側から緑に包まれる小ホール

市民の文化活動の発表や、規模の小さな音楽・舞台公演、集会などに利用できます。壁面に木製ルーバーを設え、木のぬくもりを感じられる演出に加え両側の壁を開口とすることで開放感のある内装となります。

|       |                              |
|-------|------------------------------|
| 形 式   | オープン形式                       |
| 客 席 数 | 206席 身障者用席あり、その他立見席、多目的室1室あり |
| 舞台寸法  | 主舞台：開口10.0m×奥行6.0m×高さ11.0m   |
| 楽 屋   | 3室（中楽屋1室、小楽屋2室）              |

大スタジオ／中小スタジオ



第3のホールとして利用可能な大スタジオ

多様な文化芸術活動に取り組むことができるよう、規模や仕様の異なるスタジオを整備します。

|           |                              |                               |
|-----------|------------------------------|-------------------------------|
|           | 大スタジオ                        | 中小スタジオ                        |
| 客 席 数・面 積 | 約150席・318㎡<br>楽屋1室あり         | 中4室（66～140㎡）<br>小6室（26～40㎡）   |
| 主な仕様／利用方法 | ギャラリー、キャットウォーク、バトン、音響・照明機材など | 音楽利用、演劇・ダンス利用、ワークショップや会議、展示など |